

速報

出航前はMICSで情報収集しよう！

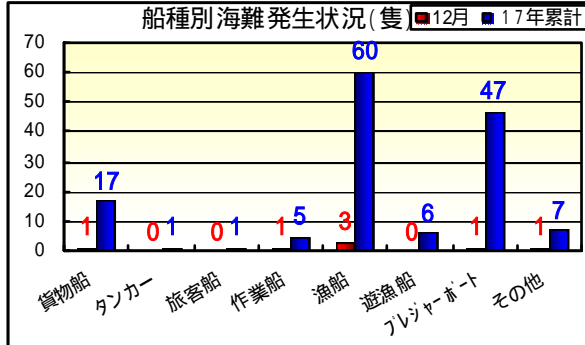


船舶海難月報 平成18年新年号

第十管区海上保安本部

〒891-8510
鹿児島市東郡元町4-1
鹿児島第二地方合同庁舎
:099-250-9800
問合せ先:交通部企画課
E-mail:kotsukikaku-10@kaiho.mlit.go.jp

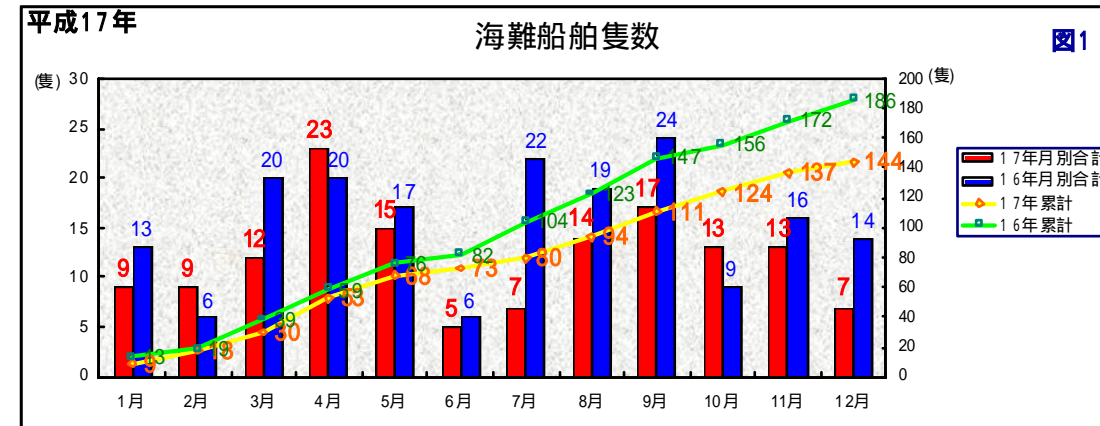
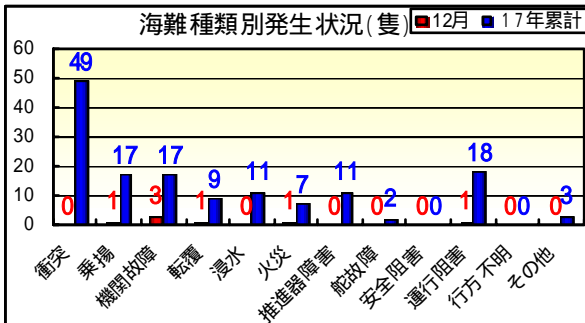
12月の海難発生状況



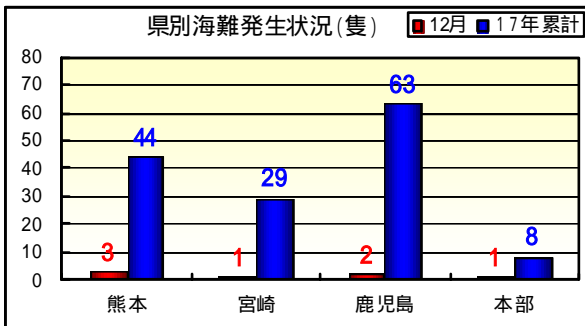
12月の海難発生状況は？

12月は7隻の船舶が海難に遭遇しました(前月13隻)。
内訳は漁船3隻、貨物船・作業船・プレジャーボート・その他(押船)各1隻の順となっています。
また、主な海難種別では、機関故障3隻、乗揚・転覆・火災・運航阻害各1隻となっています。
(左図参照)

特集！平成17年の船舶海難発生状況について速報します。



・「安全阻害」とは、転覆に至らない船体傾斜、走錨及び荒天難航をいう。
・「運航阻害」とは、バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人漂流をいう。



・県別の分類は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示す。
・「本部」は、管区本部で取り扱った遠方海域における海難数を示す。

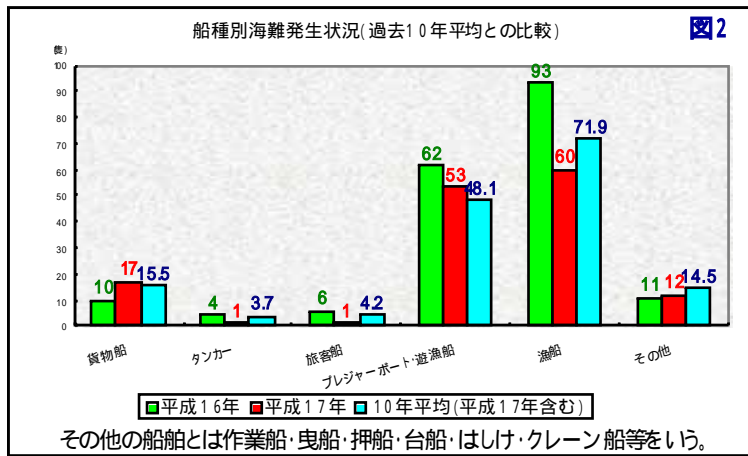
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
17年	9 (1)	9	12	23 (1)	15	5 (1)	7	14 (1)	17 (1)	13 (1)	13	7	144 (7)
16年	13	6	20	20 (1)	17 (1)	6	22 (1)	19 (1)	24	9	16 (1)	14 (2)	186 (6)
累計	9 (1)	18 (1)	30 (1)	53 (2)	68 (2)	73 (3)	80 (3)	94 (4)	111 (5)	124 (6)	137 (6)	144 (7)	
16年	13	19	39	59 (1)	76 (2)	82 (2)	104 (3)	123 (3)	147 (3)	156 (3)	172 (4)	186 (6)	
前年との累計差	-4	-1	-9	-6	-8	-9	-24	-29	-36	-32	-35	-42	

注:()は、死亡・行方不明者を伴う海難船舶隻数

・平成17年の海難船舶総数は、**144隻**(前年186隻)で前年に比べ**42隻減少**
・船舶海難に伴う死亡・行方不明者を伴う海難船舶隻数は、**7隻**(同6隻)で前年に比べ**1隻増加**
・最も発生数が多い月は、**4月の23隻**、次に**9月の17隻**(前年9月24隻、7月22隻の順)

【図1参照】





漁船及びプレジャーボート等の小型船舶の海難が大半を占める

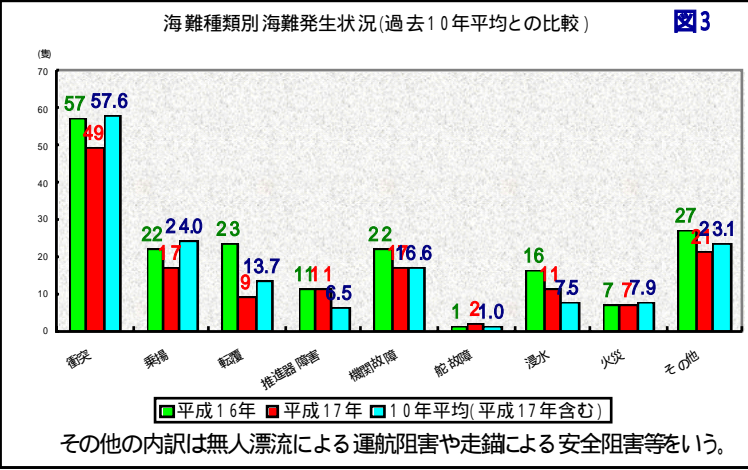
平成17年の海難船舶隻数は144隻で、その船種別内訳は、多い順に漁船60隻、プレジャーボート(遊漁船を含む)53隻、貨物船17隻の順となっています。

【図2参照】

漁船及びプレジャーボート等の小型船舶の海難船舶隻数は計113隻と、前年より42隻減少したものの、全体の78%と高い割合を占めています。

漁船及びプレジャーボート等において、平成16年の海難が多かった理由の1つには、3月発生の異常潮(あびき)及び台風襲来により多くの船舶(係留中)が浸水・転覆等の被害に遭遇しましたが、平成17年にはこのような被害が少なかったことが挙げられます。

一方、主な海難種別では、衝突49隻、乗揚・機関故障各17隻、浸水・推進器障害各11隻、転覆9隻、火災7隻、舵障害2隻の順になっており、依然として見張り不十分や不適切な操船による衝突海難が突出しています。その他の海難の原因としては、気象・海象に対する不注意が多いという結果も出ています。【図3参照】



船舶海難による死亡・行方不明者は増加

海難船舶144隻のうち死亡・行方不明者を伴う海難を起こした船舶は7隻、死亡・行方不明者数は14人であり、前年に比べ3人(隻数は1隻)増加しています。【図4参照】
うち、外国船舶は2隻(前年なし)で、これに係る死亡・行方不明者は8人でした。

海の安全情報エリア拡大

管内の油津・鹿児島・名瀬各海上保安部では、『沿岸域情報提供システム』(MICS)を運用し、船舶運航管理者等に対して気象・海象等の「海の安全に関する情報」をインターネットホームページ・携帯電話ウェブサイト、テレホンサービス等により、リアルタイムに提供していますが、平成18年2月1日から、三角・串木野各海上保安部においても、同システムの運用を開始します。

これにより、南九州西方海域において、四季咲岬灯台(熊本県天草郡苓北町所在)及び射手埼灯台(鹿児島県薩摩川内市里村所在(甌島))の気象情報(風向・風速)を始めとする海の安全に関する情報提供が可能となります。

出航前は、気象・海象情報、船舶航行安全情報等の情報収集のため、同システムを活用されるようお勧めします。なお、三角・串木野各沿岸域情報提供システムのホームページアドレス等については次のとおりです。

ホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/10kanku/kushikin/>

携帯電話サイト <http://www.kaiho.mlit.go.jp/10kanku/kushikin/k/>

上記アドレスは串木野海上保安部を示す。三角保安部は赤字部分を「misumi」に読み代える。

テレホンサービス(三角)0964-48-2977 (串木野)0996-21-2377

